

いきものいっぱいひみつ基地づくり

～人と自然が共生！ハサンベツ里山 火薬庫の沢流域整備作戦～

P 1

栗山町ハサンベツ里山計画実行委員会です。

P 2

まず、栗山町の説明をさせていただきます。栗山町は、札幌や千歳市、苫小牧市等から車で約1時間圏内に位置するアクセスのよい位置にあり、農業が基盤のマチです。

栗山町ではオオムラサキをシンボルとした、「人と自然が共生するまちづくり」を進めています。これは、1985年に理科の副読本を作成するために町内の生き物等を調べている時、偶然オオムラサキを発見したことから始まっています。

オオムラサキを保護するために町民有志が集まり、オオムラサキが住める森づくりをはじめ、自然環境の保護活動が行われてきました。

P 3

この活動を基盤として、1999年に離農跡地を町が買い取り、童謡がみえる里山づくりを始めようと本会であります「ハサンベツ里山計画実行委員会」が設立されました。

この実行委員会は、事業推進・活動は、実行委員会で自主的に決め、できることからやろう！と約束を決め、そのために必要な知恵・労力・資材・資金を会員が持ち寄って活動を始めました。そして1年や2年でできるのではなく長い期間を掛けて作っていかうと20年計画を掲げています。

P 4

童謡のみえる里山づくりとしての活動をいくつか紹介します。

1つ目は、「春の小川はサラサラ」プロジェクトです。約2キロにおよぶ小川を造成し、動植物の生態観察や川づくり・魚道づくりの体験学習の場として、合わせてニホンザリガニやエゾサンショウウオの生息地づくりとしても整備しています。

2つ目は、「ホーホーホタルこい」プロジェクト

ホタルの鑑賞会の実現を目指して、奥地に生息しているヘイケボタルの生息域を広げるために、ヘイケボタルの生息を調べ、エサとなるカワニナを増やすなど取組を行ってきました。

3つ目は、「ミズバショウの花が咲いている」プロジェクト

四季折々の花を観察できる場所にしようと元々栗山にもあった湿原を復元し、ミズバショウの種をとって育てた苗を植えています。

その他にも、「夕焼け小焼けの赤とんぼ」プロジェクトなど色々なプロジェクトを考え実行してきました。

P 5

そして、離農跡地で荒れ果てていたハサンベツの地を生き物が棲みやすい環境を整えることで、生き物が戻ってきました。この自然の中で様々な体験をするため、子ども達もこの地を訪れるようになり、現在では、町内外の小中学校等の体験学習の場として年間3,000人

を超える人が訪れています。

そんなハサンベツ里山計画実行委員会も発足から20年がたち、この地を整備してきた人たちも高齢化がすすみ、一人また一人と作業に参加できる人が少なくなってきました。

課題はやはり後継者・担い手不足。

なかなか、この200haほどある広大な範囲をどうしていくか中心的に考えて行動する人は見つかりませんでした。

P6

そこで、今回は、今までにない新しい活動を始めて、新しい協力者を募ろうと考えています。それが、今回の取り組みです。

ハサンベツキッズとめいいうって町内の子どもたちを集め、その保護者や町内の若手の集まり、栗山青年会議所や栗山青年団体協議会にも協力してもらい参加者を増やす予定です。

P7

このハサンベツキッズを中心に、ハサンベツ里山のまだ手付かずのエリア火薬庫の沢を舞台に、「ミズバショウとホタルの里づくり」をはじめ、いきものいっぱいの川づくりを行いながら、ヘイケボタルの生態調査やミズバショウの調査などを実施します。

P8

その上流部には、子ども達が自分で考えるひみつ基地づくりを作っていきます。実際に何ができるのか？子ども達が何を作ろうとするのか？活動が始まってみないとわかりませんが、できたものは報告の際に発表したいと考えております。

ただし、今年は新型コロナウイルスの感染防止の為、子ども達を集め、集団での活動となると難しい面があり、実施の可否を判断し進めて行きたいと考えております。

P9

また、雨煙別川では、町が進めるサケの産卵床づくりへの協力など、町全体をフィールドに、官民一体の活動を展開していきます。

今までもふるさとの川にサケをかえそうとサケの稚魚放流や河川清掃を毎年実施してきました。そして魚道が完成しサケの稚魚は帰ってくるようになりました。しかし、なかなか川からゴミがなくなりません。このままでは、帰ってきたサケが、ゴミが流れる川で産卵しなくてはいけなくなります。

そのような環境の改善を目指し、サケが帰ってくるふるさとの川をみんなできれいにしようとたくさんの人を巻き込んだ活動を目指します。

P10

このハサンベツ里山計画実行委員会の20周年です。20年計画を掲げた実行委員会の集大成の年です。ホタルの里。ミズバショウの里を完成させ今後も人と自然が共生するハサンベツ里山の活動を行います。今年は、新型コロナウイルスの影響により、さまざまな活動が行えない可能性があります。そのような中でも、少しでもつぎへとつながる取り組みを実施しますので、本会の活動への応援をよろしくお願いいたします。